

単 元	年 組 番
2年「計算のじゅんじょ」	氏名

二つの 考え方

みずうみに はくちょうが 18わ いました。そこへ 7わ はいって きました。また 3わ はいって きました。はくちょうは 何わに なりましたか。

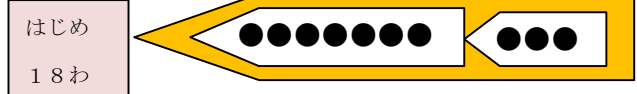
じゅんに たす



(しき) $18 + 7 = 25$
 $25 + 3 = 28$

答え 28わ

まとめて たす



(しき) $7 + 3 = 10$
 $18 + 10 = 28$

答え 28わ

このような もんだいでは、「じゅんに たす」「まとめて たす」という二つの 考え方で こたえを もとめることができます。

「じゅんに たす」考え方のしきを
 1つのしきにあらわすと・・・
 $18 + 7 + 3 = 28$

「まとめて たす」考え方のしきを
 1つのしきにあらわすと・・・
 $18 + (7 + 3) = 28$



じゅんに たしても、まとめて たしても、答えは
おな 同じですね。

まとめて たす ときは、()を
 つかって あらわします。()の
 中は 先に 計算します。

数の 大きさの かんけいを あらわす記号きごう

>, <, = は、数の 大きさの かんけいを あらわすときに つかう記号です。

- 100 は 70+20 より 大きい・・・100 > 70+20
- 100 は 80+20 と 同じ・・・100 = 80+20
- 100 は 90+20 より 小さい・・・100 < 90+20

数の 大きさの かんけいを あらわす記号を
 つかうと、わかりやすくて べんりですね。



単 元	年 組 番	14問
2年「計算のじゅんじょ」	氏名	

1 ももこさんは おり紙を 15まい もって いました。お姉さんから おり紙を 8まい もらいました。また お兄さんから 2まい もらいました。おり紙は 何まいに なりましたか。(二つの考え方でときましょう。)

(1) じゅんに たす

(しき)

答え

(2) まとめて たす

(しき)

答え

2 計算をしましょう。

① $38 + (7 + 3) =$

② $63 + (5 + 5) =$

③ $25 + (2 + 3) =$

④ $47 + (16 + 4) =$

⑤ $21 + (11 + 9) =$

⑥ $8 + (52 + 8) =$

3 □にあてはまる >, <, = をかきましょう。

① $80 + 30$ 140

② 120 $140 - 30$

③ 100 $120 - 20$

④ 100 $130 - 40$

⑤ $30 + 10 + 40$ $30 + (10 + 40)$

4 まりさんは 120円 もっています。120円で、80円の けしゴムと 50円の えんぴつが 買えますか。数の かんけいを 記号で あらわして、答えましょう。

120 $80 + 50$

答え

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	8問
2年「計算のじゅんじょ」	氏名	

1 つぎの もんだいを () をつかって 1つのしきに あらわして 答えを もとめましょう。

(1) ピアノ教室の せいとは 25人 です。9月に 8人, 10月に 2人, 新しい せいとが ふえました。せいとは 何人に なりましたか。

(しき)

答え

(2) たけるさんは 80円の チョコレートと, 55円の ガムと, 45円の あめを 買いました。ぜんぶで いくらですか。

(しき)

答え

2 □にあてはまる $>$, $<$, $=$ をかきましよう。

① $170 \square 145 + 35$

② $590 \square 518 + 80$

③ $198 - 27 \square 171$

④ $416 - 9 \square 406$

3 □に 入る 数字を すべて 書きましよう。

(1) $666 > 6\square 9$

答え

(2) $3\square 5 > 350$

答え